

中学校区地域教育会議 情報共有・意見交換会
R7年度 第3回 交流会 = 今年度をふり返って =
 2026.3.4

今年度の活動報告

今年度も、各中学校区で「教育を語るつどい」「子ども会議」「ネットワーク会議」を柱とした活動を、地域に合わせた形で実施されました。
 その中で特に注目を浴びたのが、南生田中学校区で開催された「南生田パーククラブ」です。南生田球場公園で開催されたこのイベントは、野球、ラグビー、大縄跳びなどのスポーツ体験、青空ピアノ、バイオリン、黒板アートなどの芸術体験、ふれあい動物園や紙芝居など、さまざまな体験ができました。大掛かりなイベントのため、予算や運営方法など詳細に説明していただきました。
 どの中学校区も、地域や学校のニーズに応えた内容にすること、さらに地域のネットワークづくりに寄与できる形にするなど工夫した点が報告されました。多くの質問が飛び交い、有意義な情報交換の時間となりました。

来年度に向けて

地域教育会議と学校の関わり方について、意見交換を行いました。特に教員の働き方改革が進む中で、会議の参加率が低下しており、学校との連携がとりにくくなっている中学校区が複数見受けられました。
 さらに、所属委員からは負担軽減の声が上がり、地域教育会議の活動の効率化が求められています。"時代に合わせた変化"と並行して"開催時期の固定"や"作業のマニュアル化"を進めていくことの難しさについて話し合われました。

**多摩区地域教育会議
 第16期 住民委員募集!**



子どもも大人も豊かに成長できる環境づくりに、あなたの力が必要です

地域教育会議は、学校、家庭、地域の連携を推進し、地域の教育力の向上を図る市民と行政の協働活動組織です。
 学校や家庭以外の広く社会で行われる"社会教育"を通して、人との違いを理解し認め合い、人づくり、地域づくりに貢献できるよう日々活動しています。
 具体的には、地域の教育課題について、住民、保護者、行政関係者が一堂に会して話し合う「教育を語るつどい」や区内中学校区との意見交換をする「交流会」の開催、広報紙「ちえの輪」の発行などを行っています。

**お申込み
 お問い合わせ**

多摩区地域教育会議事務局（多摩市民館内）
 〒214-8570 多摩区登戸1775-1
 TEL：044-935-3333 FAX：044-935-3398
 Email：chikyou95tamaku@gmail.com

「ちえの輪」は知恵をだしあって活動する地域教育会議の広報紙です

ちえの輪

vol.102

2026年3月31日発行 多摩区地域教育会議広報紙編集委員会

INDEX

- ① 令和7年度 第2回 ネットワーク会議
- ②③ 教育を語る 1 Day
- ④ 令和7年度 第3回 交流会
 第16期 住民委員募集

所属団体の情報、課題共有の場 ネットワーク会議
多摩区PTA協議会

2026.2.24

活動内容



- 川崎市PTA連絡協議会との連携しています
- 区内小中学校2校を横断的につなげています
- ソフトボール大会、バレーボール大会を開催しています
- 家庭教育学級の開催、推進をしています など

最近のPTA



任意加入が明確化しています

区内の小中学校の9割がPTAの加入届を出してもらっています。これは、PTAが任意団体であるため、ご自身の意思で参加を確認するためです。さらに、加入届は個人情報利用への同意書という役割もあります。

現状、加入率は低くないですが・・・

ほとんどの学校で95～100%の加入率を維持していますが、一部85%の学校もあります。加入届を始めて間もないので高い加入率に見えますが、今後の加入率がどうなるか不安があります。また、メディアによるPTAのネガティブキャンペーンがどのように影響するかも注視しています。

役員のなり手不足が深刻です

多くの学校で役員の選出が厳しく、なり手不足が深刻化しています。活動の見直しや縮小を進めていますが、それでも負担だと捉えられてしまいます。また、共働き世帯の増加、勤務形態の多様化により、PTA活動に時間が割けないという保護者も多くいます。結果、毎年同じ方に負担が集中してしまいがちになります。



PTAは特別な活動ではなく、子どもたちが安心、安全に学校生活を送るための、ごく**日常的な支え合い**の一つです。これからの時代を築いていく子どもたちのために、今後とも学校PTA、多摩区PTA協議会にご協力をお願いします！

出席者からの意見



- 入学時にPTAに入会しなかった人が、その後いつでも入会できるような環境づくりが必要だと思います。
- OPTAとは保護者と先生方が共同で運営する社会教育団体。
 先生方もPTAの一員としてもっと関わってくれた方がいいのではないのでしょうか？
- OPTA役員のなり手不足や地域の人からの苦情などは、保護者や地域との関わりが減っていることが要因の1つにあると思います。互いを知ることが、信頼と協力関係を築く第1歩になるのではないのでしょうか？

楽しくないとPTAじゃない!



多摩区PTA協議会
 荏原 圭輔 会長

令和7年度教育を語るつどい
**教育を語る
 1Day**
 2026.2.28

**第1部
 講演会・意見交換会
 知ろう！語ろう！
 子どもの権利
 学校のこと**

田中真喜男氏
 特定非営利活動法人教育活動
 総合サポートセンター理事
 長



学校のこと

令和7年度の「教育を語るつどい」は、午前の部、午後の部に分け、講演会と映画上映会を開催しました。講演、映画鑑賞後はそれぞれ参加者と意見交換を行いました。感想だけでなく、自分や家族の立場から感じた意見なども多く聞かれ、活発に意見が交わられました。

知っていますか？

川崎市子どもの権利に関する条例

1 安心して生きる権利	つまり・・・
2 ありのままの自分である権利	この条例は、子どもが一人の人間
3 自分を守り、守られる権利	として尊重され、自分らしく生き
4 自分を豊かにし、カづけられる権利	ていくための川崎市と市民の約束
5 自分で決める権利	なのです
6 参加する権利	
7 個別の必要に応じて支援を受ける権利	

川崎市の条例の特長は？
子どもたちと作りあげました

1998年から3年間、行政、市民が200回の会議を経て、作り上げた条例です。市民の中には子どもたちが含まれます。川崎市に根差した日本初の「子どもの権利」総合条例（理念＋検証機関＋救済機関などの制度、施策を整備）ができました。

条例ができて何が変わった？
さまざまな機関が生まれました

- 川崎市子どもの権利委員会（検証機関）
- 川崎市子ども夢パーク（子どもの居場所）
- 川崎市人権オンブズパーソン（救済機関）
- 子どもの権利学習検討委員会（学習資料作成）
- 川崎市こども未来局青少年支援室（子どもの権利の担当部署）

現在の学校の状況は？
問題が増加、低年齢化しています

全国的に暴力行為、いじめ、不登校、虐待、不登校の数が増加しています。さらに、不登校児の低年齢化が進んでいます。川崎市では各校で対応していますが、教員が不足していることも問題になっています。

条例はどうやって伝えているの？
さまざまな取り組みをしています

保護者向けのCAP研修（Child Assault Prevention）、教員対象の研修、地域、市民向けの人権研修を行っています。子どもたちには学校で権利学習や共生教育プログラムの中で伝えています。権利を知らなければ権利を行使できません。まずは大人が知る努力をしてください。

**第2部
 映画鑑賞・意見交換会
 小学校
 ～それは小さな社会～
 THE MAKING OF A
 JAPANESE**

映画紹介
 「いま、小学校を知ることは、未来の日本を考えること」
 私たちはいつどうやって日本人になったのか？
 ありふれた公立小学校がくれる、新たな気づき。
 日本人である私たちが当たり前に行っていることは、海外から見ると驚きでいっぱい！
 世界各国で大反響を巻き起こしたこの映画で日本の未来を考える。

意見交換会

ナレーションなしありのままの学校生活が映し出されているので見る側を考えさせる映画だった

日本人らしさが小学校で培われていることがわかった。不登校の子はどうやって学ばいいの？


失敗した子に対して、先生は「あなたを信じている」という声があった。それを伝えることは大事だと思う

社会、集団が大事
 多様性も大事
 集団になじめない子どもと一緒に育っていくことができる社会になるといい

日本には同調圧力あって、自己肯定感が低い子がいる
 大人も自ら自己肯定感を高めて子どもの手本になるべきだと思う

子どもと先生の成長記録のような映画だった見えていない部分も多くて推測しかできない先生方の連携の仕方がもっと知りたかった

地域は、先生、子ども、学校を守るという役目があると思う



第1部 意見交換

- 「権利」という言葉が強く、大人も含め、内容がなかなか伝わりにくい
- 子どもに権利を教えるには、子ども同士で伝えたほうが分かりやすい
- 教員は日々の仕事で手いっぱい、子どもの権利について伝える時間をとるのが難しい
- 言葉を使って心を伝えることが、相手を理解することにつながると思う
- 権利がない時代のことを考えると権利があるとはどういうことか考えさせられる
- いい意見交換をするためには、いい関係性を築くことが大切だと思う

INFORMATION

地域教育会議では子育ての悩み、地域、社会の課題などを語り合える場「語room」を開催しています
 出入り自由、予約不要です
 詳細は「かわさきイベントアプリ」をご確認ください